

# ブルー プラス Blue+

PROUD OF WAKASA WADA BEACH





## ブルーフラッグビーチの魅力表現したPR映像を“初”お披露目



イベントの目玉としてお披露目された若狭和田ビーチのPR映像は、ビーチの魅力を中心としながら「BLUE FLAG」取得に必要な4分野の項目も絡めた内容となっています。高浜町が誇る若狭和田ビーチの環境の良さ、美しさと魅力を再発見できる素晴らしい内容…必見です!!

**PR映像は右記QRより簡単アクセス**  
 お手持ちのスマートフォンのQRアプリでQRコードを読み込んで頂くか、下記のワードをパソコンで検索して頂くとPR映像をご覧頂けます。

THE PROUD OF WAKASA WADA BEACH



## ブルーフラッグビーチの魅力を実際に体感



### 「GKデザイン」による将来のビーチデザイン

ブルーフラッグビーチのデザインを担う「GKデザイン」ブースでは、将来的なビーチイメージ展示や、「まちなかサイン」を作るワークショップが行われ、準備していた100個のサインは予定時間より早く無くなる程、大好評でした。

### 本番さながらの水難救助合同訓練

もしもの時に備えて水難救助員・ライフセーバーらが本番さながらの合同訓練を行いました。訓練中には救助活動はもちろん、救助ヘリの旋回や救助艇からの放水があり、その勇姿を会場の観客の目に焼き付けました。

### 「Happy-Smile♪」in 高浜でみんな笑顔

ハンディキャップのある子どもたちと一緒に自然体験を通じて海の素晴らしさ、身体を動かすことの楽しさを体験。またヒッポキャン(水陸両用車椅子)の試乗体験も行われ、新たな海の楽しみ方を感じて頂きました。

### ライフセーバーによるライフセービング体験

海の安心安全を守るライフセービングを子どもたちが体験。実際に救護活動で使用するレスキューボードやサーフボードへの試乗もしました。子どもたちのライフセーバーを見る目はキラキラ!! 未来のライフセーバーは決まり!?

## 将来の若狭和田ビーチを楽しむ「BLUE+FES」を開催しました!!

今年、日本初・アジア初で取得した「BLUE FLAG」の魅力を一足先に体験して頂こうと開催された、この「BLUE+FES」は、野瀬町長の挨拶に始まり、様々な内容が催されました。

海上では、海の安心安全を守る、本番さながらの“水難救助合同訓練”をはじめ、環境教育の一環としてライフセーバーによる子どもたちの“ライフセービング体験”、誰もが安心して海を楽しめるバリアフリーイベント“Happy-Smile♪”などが行われ、浜辺では各企業・団体

の体験・販売・PRブースが展開。ステージでは“レインボー戦隊五湖レンジャーによるショー”が行われ、会場は子どもたちの声援に包まれました。

夕暮れ時には和田の地元民による“総踊り”が行われ、老若男女が盆踊りを楽しみ、ステージでは地元バンドによる白熱した“ロックフェス”が行われ、同ステージには“ワカサノタカラ”でお馴染み“Sing J Roy”が登場。会場を沸かせイベントは大盛況の中、幕を閉じました。



【写真うつりの良い】

## BLUE FLAG + フォトジェニックなビーチづくり



今年「BLUE FLAG」を取得した若狭和田ビーチでは1つの目標として“フォトジェニックな(写真うつりの良い)ビーチづくり”をテーマにしました。今年はフランクモダンなPRブースをはじめ、青葉山や葉積島をバックに写真が撮れるバナーとフォトスタンドの設置、海まで伸びる木製歩道を設置したところ、多くの方がフェイスブックやInstagramに投稿して下さいました!!

来年以降も「BLUE FLAG」に相応しい、美しい海を演出していく予定ですので、ぜひご期待ください!!



## “BLUE FLAG”コンセプト浜茶屋 高浜サババーガーで話題の 「青空 Kitchen」が出現!!

7/20～8/22の期間限定でOPENしたこの「青空 Kitchen」は高浜町の豊かな海と山の資源を活かした浜茶屋で、設計施工・メニュー開発・運営は大阪工業大学・大阪大学を中心とする学生49名がグループに分かれて行い、床や柱材には、青葉山麓周辺の山林整備で生じる竹を再利用。メニューには青葉山のハーブと若狭の鯖を使った「高浜サババーガー」を提供しました。

ブルーフラッグ認証取得を海の環境保全活動の推進だけでなく、高浜町が抱える様々な課題を解決するために地域の人々を巻き込むきっかけにし、高浜町のまちづくりに役立て、海と山をつなぐ場として展開しました。



高浜に  
活気を!



浜茶屋のメインとなる“高浜サババーガー”は¥600、各種ドリンクは¥400～、海で遊んだお客様の乾いた喉と空腹を満たしてくれました。



この浜茶屋のメインとなる、「高浜サババーガー」の“若狭の鯖”を引き立てるのは、町内の岩神地区で採れる古代米を使った香ばしいパンズに、爽やかなヨーグルトソースとパセリソースのWソース。さらに、シャキシャキの千切りキャベツが食感にアクセントを加えます。

この「青空 Kitchen」オリジナルのバーガーを口にしたお客様からは「美味しい」「鯖に脂がのっていてジューシーだ!!」といった、大変嬉しい言葉を頂きました。



## 皆様にはこんな お声を頂きました。

### 嬉しかった言葉

- ・遠くから見ても目に付く建物だね!
- ・はためく青い布にすごく清涼感があっていい!
- ・竹床が寝れるくらい気持ちがいい!
- ・サババーガーがとてもジューシーで美味しい!
- ・新聞、TV、SNSを見て食べに来ました!
- ・学生たちが元気にやっているのがいいね!

### 改善・反省すべき言葉

- ・屋根(日陰)がほしい
- ・もう少しメニューに種類があると嬉しい
- ・バーガーの値段が500円なら嬉しい(安さ/買い歩きの点から)

## 「青空 Kitchen」の報告会、また今後の展開は…?

営業期間を終えた「青空 Kitchen」の報告会が9/12に行われ、学生達の体験した感想や売上報告、ワークショップの結果が報告されました。

意見交換の中で、参加された浜茶屋関係者の方からは「ブルーフラッグを取得して、結局何が変わったのか」という鋭い質問が飛び出す場面もありました。今年、若狭和田ビーチでは、実際に浴客数も増えたわけですが、まだ見違えるほどの大きな変化があったとは言えないかもしれません。しかし、今年ブルーフラッグを取得した事でブルーフラッグコンセプト浜茶屋「青空 Kitchen」を設営・営業でき、学生の想いと町民の想いを交えながら、

## 今回、参加した学生の感想



大阪大学大学院  
藤本雅広さん

大学の課題は設計して図面を描くまでですが、実際に浜茶屋を建てる、建てる苦労や様々な人の協力、お客様の反応から日々の改善などもあり、図面を描いた後の大変さを学びました。大阪の学校で学ぶことは全く違うことを学ぶことができた、本当に実りのある夏でした!

施工は初めてのことで苦戦することもありましたが、その分完成した際の喜びもひとしおでした。自分達で作上げたお店で、高浜サババーガーを販売していく中で、私自身もどんどんこの町の魅力に引き込まれていきました。お世話になりました。また来ます!



京都工芸繊維大学  
大坪郁乃さん

改めて浜茶屋の在り方を考える機会が設けられました。…そう、これは、これから起こる“大きな変化”の始まりなのです。

報告会の終盤には、「ぜひ今後もこの浜茶屋を続けてほしい」という意見もあり、良い雰囲気の中で報告会は終了しました。これまで海浜組合の方々大切に守られてきた“事”に若者ならではの新しい“風”を吹き込みながら、若狭和田ビーチが活性化されていくよう、来年以降もこの試みを続けて行きたいと思えます。

なお、この報告会の内容は「高浜町のホームページ」でも公開されているので、ぜひご覧ください。





高浜に  
活気を!

## 若狭和田ビーチで 初のBEACH WEDDING

夏の終わりに行われた、若狭和田ビーチ初の“BEACH WEDDING”は浜茶屋「ビーチ295」で働く、和田浜を誰よりも愛するリナさんたちの希望で実現しました。会場となった「ビーチ295」前の砂浜には杉板のバージンロードが敷かれ、それに沿って立てられた流木には2人の生い立ちの写りが飾られました。約800個ものキャンドルが新郎新婦最高の瞬間を優しく照らす中、挙式は終始ゲストの笑顔に包まれながら行われました。

今後も若狭和田ビーチでは、今までとは違う海の活用、ちょっと+な活用を提案します。



ゲストからの粋なサプライズに会場は笑顔に包まれました!!



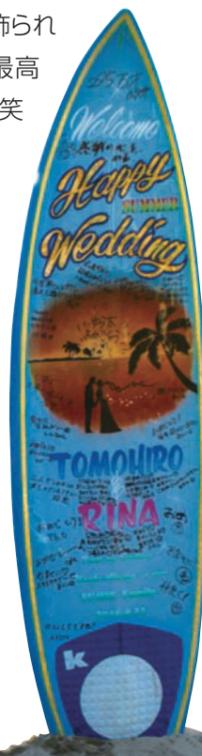
将来、こんな活用をしたいな♪  
…なんて考えています



全身粉まみれ!!「カララン」色の付いたコーンスターチ、カラーパウダーを全身に浴びながらマラソンをするこの「カララン」。ブルーフラッグビーチを真っ青に染める!?



賢沢キャンプ「グランピング」青い海と空。夜は星空の下、グラマラス(魅力的)なキャンプを楽しむこの「グランピング」。ぜひブルーフラッグビーチで開催したいものです。



100年後も  
キレイな  
海を子ども  
たちへ!

## 地域の誇りである 高浜の海を守り育てよう



昔から地域の人たちによって守られてきた高浜の海。この世界に誇れる美しい海がいつまでもキレイであり続けられるように、地域の人々も、海を利用する人も、皆の手で守っていきましょう。



海の日  
「ブルーサンタ」  
登場!

7月18日「海の日」にちなんでビーチクリーンイベントを行いました。仮装した青いサンタと一緒に海水浴客や親子連れなど65名に参加して頂き、サンタからのプレゼントもありました。皆でゴミ拾いと気持ちが良いし、楽しいですね!

今後も一風変わったビーチクリーンを提案していきます。

### お相撲さんと一緒にゴミ拾い!?

BLUE SHIPを運営し、藤沢市江の島で活動している「NPO 法人海さくら」さんが、大嶽部屋(おおたけべや)・武蔵川部屋(むさしがわべや)・鍛山部屋(しころやまべや)様協力のもと、現役のお相撲さんと一緒に全国でビーチクリーンを行いました! ゴミ拾いをしてキレイになった後は、お相撲さんとちびっ子による取り組みなどが行われ、ビーチにはたくさんの笑顔が溢れました! 高浜町でも楽しく、ワクワクできるようなビーチクリーンを企画していきます!



ゴミ拾いの可能性は無限大!!

海さくら ぞすこいビーチクリーン

# BLUE SHIP

「ゴミ拾い・環境イベントポータルサイト」

高浜町内で行うビーチクリーンイベントはこちらのサイト、ブルーシップへUPしていきます。気軽にできるゴミ拾いから、ボランティアとして参加してみませんか。



ホームページは  
こちらのQRコードから

高浜らしい  
海の  
教育活動を  
広げよう

見て

触れて

感じて

# 高浜の豊かな 自然を体験しよう。

皆さんはどれくらい海に触れていますか？子どもの成長を海で育みましょう。  
海でしか味わえない体験や、生き物との出会いは、子どもの感受性を育てる大きな学びの場です。



## 2016年夏、若狭和田ビーチで環境教育プログラムが実施されました。

- 海の生き物観察会 (7/17)
- 川の生き物観察会 (8/9)
- グリーンサンタビーチクリーン (7/18)
- 磯の生き物観察会 (7/27)
- 貝殻キャンドルづくり (7/24)
- 子どもライフセーバー体験 (海水浴期間中随時)

## 今後は夏以外でも体験できる環境教育プログラムに取り組んでいきます。

高浜らしい教育・体験の場があると、世代を越えた交流が生まれ、地元愛が育ちます。現在でも海の生き物観察や、魚のさばき方教室、クラフト体験など素敵な体験が催されていますが、やはり「夏」しか体験できないものが多いのが現状です。季節を問わず体験を提供できるよう、また、若い世代が共感できるような、プログラムのグレードUPを図っていきます。

### クラフトワークショップ例

※画像はイメージです。



## 教育活動をしたいボランティアを募集しています。

一緒に高浜の海・自然をより大切に思える環境教育の場をつくっていきませんか。オシャレさをプラスしたプログラムのアイデアなどもお待ちしております。

【お問い合わせ】 若狭高浜観光協会 TEL: 0770-72-0338

だれもが  
安心安全に  
楽しめる  
高浜の海に

## 海を諦めかけていたすべての人へ 海の車イス「ヒッポキャンプ」



海に入りたくても入れない人がいることをご存知ですか？

日本の多くのビーチには、車イス専用のシャワー室もなければ更衣室也没有。高浜町では、だれもが安心安全に海を楽しめるよう、ライフセーバーやNPO法人おひさま協力のもと、バリアフリーのシャワーやトイレの設置など、ビーチのユニバーサル化に取り組んでいます。



病気が進行し、もう入ることは出来ないと言われていた若狭の海。また入ることができて本当に嬉しかったです。

今年の夏、初めてヒッポキャンプ(水陸両用車椅子)の貸出しを行い、子どもさんからご年配の方まで幅広く利用して頂きました。

### 利用者の感想

- テレビで初めて知り、大阪から遊びに来ました。(大阪府 10代女性)
- 砂浜の移動が楽で、気持ち良く走れました。(京都府 60代男性)
- 初めは怖くて緊張したけど、楽しく利用できました。(福井県 20代女性)
- ベルトがあるので座位の取れない子でも落ち着いて乗れました。(愛知県 10代男性)
- シャワーやトイレがバリアフリーなので本当に助かりました。(兵庫県 20代女性)



砂浜をスイスイ進むヒッポキャンプ

### まだまだ足りない！バリアフリーの課題

浜茶屋で食事をしようと思っても、段差があって入ることが出来なかったり、十分なスペースがなく車イスが入ることができません。また高浜町内にバリアフリーの宿泊施設がないことなど、課題はまだまだたくさんあります。将来的に誰もが当たり前でビーチで過ごし、安心安全に利用できるよう、継続して活動に取り組んでいきます。



イメージ映像はこちらのQRコードから

## ボランティアを募集しています。

ボランティアには、特別な知識も資格も必要ありません。周知活動や機材の手入れ・環境整備などもとても重要です。『私にも何かできるかも...』と思って下さった皆様、ぜひ力を貸してください。

【お問い合わせ】 高浜町産業振興課 TEL: 0770-72-7705

だれもが  
安心安全に  
楽しめる  
高浜の海に

## 高浜の海を守り続ける誇りとプライド 海上から守る日赤水難救助員



### 命を守る水難救助合同訓練

高浜の海は、日赤水難救助員会・ライフセービングクラブ・警察・消防・海上保安署など、多くの方々の方と熱い思いによって守られています。海水浴場開設前に行われる合同訓練は、万が一に備える重要なもの。職業は違えど、「命を守る！」その想いはひとつ。熱い思いで日々訓練をされています。



水難救助合同訓練

### 正しく使おう！シュノーケリング教室

正しく使えば、透明度の高い海を楽しむことのできるシュノーケル。しかし、近年全国的にシュノーケリングによる事故が多発しています。筒から入ってきた海水を誤飲しパニック状態に陥ると、浅瀬でも簡単に溺れてしまいます。

「もっと安全にキレイな海を楽しんでもらいたい！」そんな思いから、海水浴場でのシュノーケリング教室を開催し、筒に入った海水を外に出す「シュノーケルクリア」や「ライフジャケットの着用」等について指導しました。日赤水難救助員会は、子どもの水難事故防止のため、育成活動に取り組んでいます。



シュノーケリング教室

### 一緒に海を守ってくれる仲間を募集します。

私たちは皆さんが安心安全に海で過ごせるよう、主に海上から救助艇などを用いた活動を行っています。一緒に高浜の海を守りませんか。女性も大歓迎です。

【お問い合わせ】 高浜町産業振興課 TEL: 0770-72-7705



だれもが  
安心安全に  
楽しめる  
高浜の海に

## 高浜の海に魅せられて ビーチから守るライフセーバー



タワーの上から  
ビーチを広く監視

波打ち際での  
安全監視・声掛け

ライフセービングスポーツの一つ  
「サーフスキー」

紙芝居やクイズで安全を伝える  
Jr.ライフセービング体験

### ライフセービング世界選手権大会で銅メダル！



2016年9月にオランダで行われた「ライフセービング世界選手権大会」オーシャンウーマンリレーで、仲間を支えられ銅メダルを獲得しました！応援して下さい皆様ありがとうございます。次の世界大会は2年後オーストラリアで開かれます。次こそは金メダルを持って帰れるよう頑張ります！そして経験や技術を子どもたちに伝えていきたいと思ひます。



若狭和田ライフセービングクラブ  
山本裕紀子さん

### 高浜に魅せられ、若狭和田に移住した ライフセーバーたち

ゆるやかな時の流れと雰囲気。  
私の健康体は高浜産の米野菜魚で作られています！  
人が温かい。キツめの高浜弁も好きです。笑



大阪府出身  
西岡あゆみさん  
仕事 高浜中学校 非常勤講師

奈良県出身  
山本裕紀子さん  
仕事 ときめき暮らし研究所 (WEB担当)

千葉県出身  
須藤竜乃介さん  
仕事 若狭高浜観光協会

### ライフセーバーのみなさんに聞きました！

#### Q.高浜の魅力って何ですか？

A.透明度の高い海！砂浜が白く、ゆったりと流れる時間の中でのんびり過ごしたくなる。青葉山の緑も相まって贅沢で絶景！朝起きて浜辺で体を動かしたり、仕事帰りに綺麗な夕日を見たり、自然と共に生活ができ、海に行けばすぐ誰かと出会える。この魅力を日本中、世界中の人に知ってもらいたい。

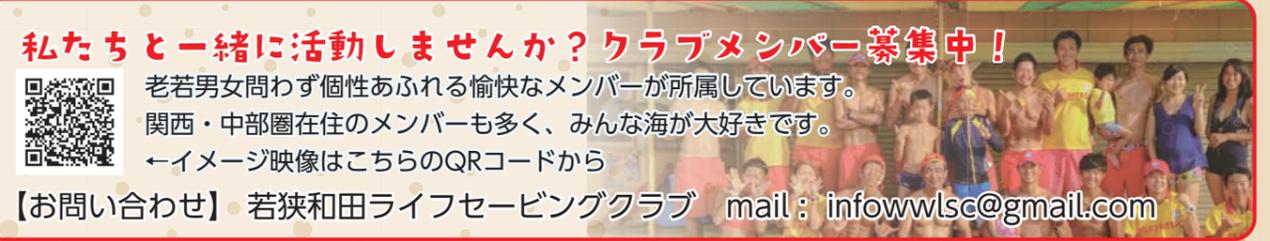
#### Q.ライフセービングの魅力は？

A.ライフセービングは自分の中にある、人やものへの優しい気持ちを発揮できる活動です。水辺の事故防止、誰かを守るために日々の勉強や、トレーニングを重ねるのは楽しい事ばかりではありません。しかし、ライフセービング活動を通じて仲間と築き上げる時間と絆は、人生の宝物になります。あなたも一緒に全国、世界のライフセーバーと繋がりたい！

### 私たちと一緒に活動しませんか？クラブメンバー募集中！

老若男女問わず個性あふれる愉快的メンバーが所属しています。関西・中部圏在住のメンバーも多く、みんな海が大好きです。←イメージ映像はこちらのQRコードから

【お問い合わせ】 若狭和田ライフセービングクラブ mail: infowwlsc@gmail.com



# BLUE FLAG ってなに!?

BLUE FLAGとはビーチ・マリーナの国際環境認証で、4分野・33項目の認証基準にもとづいて厳しく審査されます。いわば『快水浴場100選』の国際バージョン! 審査項目は大きく分けて①水質②環境マネジメント③環境教育と情報④安全性・サービスの4分野を審査されます。

※BLUE FLAGはFEE(国際環境教育基金)のプログラムの1つで、日本での運営はFEE Japanが行っています。詳しくは…[<http://www.feejapan.org>]

1985年フランス発祥

ヨーロッパ  
31カ国

世界  
49カ国

アフリカ  
4カ国

中東・アジア  
オセアニア  
5カ国

南北  
アメリカ  
9カ国

4,271ヶ所で取得されています

## 水質



## 環境マネジメント



## 環境教育と情報



## 安全性・サービス



※ロゴおよびブルーフラッグビーチの写真はFEE Japan提供です。

## 若狭和田ビーチが「google map」に登場!!

スマートフォンで右記のQRコードから簡単アクセス!!

この度、若狭和田ビーチが「google map」のストリートビューで見られるようになりました! 救護所前にある木製歩道を通してライフセーバーの監視台まで進み、海側に回り込むと、監視台に登り、360度の景色を見ることができます!! また、所々に“あのキャラクター”も潜んでいるので、閲覧の際にはぜひ探してみてくださいね。



## みんなの「BLUE FLAG」写真を発信しよう!!



「Blue+」ではみなさんの撮影した若狭和田ビーチの素敵な写真を募集中です! みなさんのキレイ・カッコイイ・カワイイ写真をどんどん「Instagram」から発信してブルーフラッグビーチを盛り上げよう!!  
素敵過ぎる写真は「Blue+」の表紙に!? 「あなたの写真を使わせてください!!」と連絡するかも♪

#blueflag  
#blueflagbeach  
#wakasawadabeach  
#若狭和田ビーチ  
#若狭和田海水浴場

## facebookのご紹介

ブループラス facebook

今年の夏に行われた様々なイベントの様子や、日々の活動などキレイな写真と共にとたくさん紹介していますので今年、若狭和田ビーチへ来られなかった方もぜひご覧ください! そして、アクセスされた際には忘れずに“いいね”をクリック♪



編集後記: ブルーフラッグを取得して初めての夏が終わりました! ブルーフラッグ掲揚期間中には様々なイベントが催され、イベントに関わったスタッフの肌は真っ黒!! 楽しいイベントをやり遂げたこの夏の勲章となりました♪夏が終わっても来年の再取得に向けての反省とその解決などなど…、これからも若狭和田ビーチの美しさを守るために力を合わせてがんばりましょう!!

【パンフレット制作】

高浜町産業振興課 〒919-2292 福井県大飯郡高浜町宮崎71-7-1

Tel: 0770-72-7705 Mail: machi@town.takahama.fukui.jp

若狭高浜観光協会 〒919-2225 福井県大飯郡高浜町宮崎77-1-8(まちの駅)

Tel: 0770-72-0338 Mail: info@wakasa-takahama.jp